

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2022/1/28

事業所名：アユール放課後等デイサービス2

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100%	0%	0%	・利用人数に合わせて、テーブルなどの配置を変えています。	92%	0%	0%	8%		・今後も工夫し、良い環境を作っていきます。
	2 職員の適切な配置	80%	20%	0%	・その都度、配置基準を満たせるように確認しています。	72%	4%	0%	24%	女性スタッフが増えるといいなと思	・今後の人事の参考にさせていただき、適切な配置に努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	60%	40%	0%	・写真や絵カードだけでなく、タブレットの使用し工夫をしています。	88%	0%	0%	12%		・マンネリ化することなく、継続して工夫を行います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100%	0%	0%	・活動に合わせて、環境を変えながら整えています。	96%	0%	0%	4%		・今後も快適に過ごせる空間の確保に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	60%	40%	0%	・毎日の申し送りにて明確に行っています。	/	/	/	/		・今後も適正に努めてまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	40%	20%	40%	・内部監査を実施し適切に運営を実施しています。	/	/	/	/		・今後も内部監査を行い、運営について相談しながら取り組んでいきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100%	0%	0%	・内部、外部問わず様々な研修を設けています。	/	/	/	/		・受講する職員のニーズも参考にしながら、研修内容も工夫していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	・おひとりおひとりの強みに目を向けて作成するように心がけています。	96%	0%	0%	4%		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%	0%	0%	・適切に支援ができる計画の作成に努めます。	92%	0%	0%	8%		・引き続き、ニーズなどを確実に把握し、適切な支援が実施できるよう作成してまいります。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	・ご本人、ご家族、スタッフがワクワクする計画になるよう心がけています。	/	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	20%	30%	20%	・コロナウイルスの影響で密には行えておりませんが、感染状況を見ながら今後も情報共有に努めてまいります。	/	/	/	/	/	・今後も教育機関との連携に努めてまいります。	
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	40%	60%	0%	・移行支援がスムーズに行えるようにいたします。	/	/	/	/	/	・ニーズに対してすぐに相談・情報提供が行えるようにしてまいります。	
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	0%	60%	40%	・しっかりと連携がとれるよう、関係性を築いていけたらと思います。	/	/	/	/	/	・今後も連携をしていき、情報交換を行えたらと思います。	
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	100%	0%	0%	・オンラインによる交流会を行いました。	16%	20%	16%	48%	/	・もう少しオンライン交流がどのように行われたかをわかりやすくお伝えしていきます。	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0%	60%	40%	・コロナのこともありますが、実施できていないため今後できるよう提案できたらと思います。	/	/	/	/	/	・例年の夏祭りが開催されるときは、盛り上げていきたいと思っています。	
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	80%	20%	0%	・聞いた方がご不安が残らないよう、努めてまいります。	88%	8%	0%	4%	/	・ご不明な点がございましたら、いつでもご相談ください。
		2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%	0%	0%	・コロナウイルスの状況で現在面談ができていませんが、送迎時などに丁寧にお伝えするよう気をつけています。	72%	16%	0%	12%	/	
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		20%	60%	20%	・コロナウイルスの状況をみながら、今後は今まで以上に取組んでいければと思います。	24%	32%	16%	28%	・既にある団体と連携しニーズのある保護者への橋渡しをされては？ ・その都度かかわり方など相談できているので助かっています。	・団体との橋渡しなど、積極的に行えたらと思います。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	80%	20%	0%	・連絡帳や、送迎時、電話等で情報共有を今後も密にしていきます。	100%	0%	0%	0%	・今後もお会いするスタッフに偏りがなくようバランスよく送迎に出ることで、ご家族からの想いをお伺いできたらと思います。	
	5	100%	0%	0%		72%	28%	0%	0%		・コロナが落ち着いたら以前のように面談ができれば良い
	6	0%	40%	60%	・ご意見を踏まえ検討してまいります。	0%	16%	40%	44%	・既にある団体と連携を取られては？	・保護者会に関して実施していません。ご意見を踏まえ検討させていただきます。
	7	100%	0%	0%	・迅速に行うよう徹底し、再発防止策もチームできちんと話し合います。	80%	4%	0%	16%	・物の取り違えが多いように感じる。その後の対応はきちんとしていた。	・迅速かつ、丁寧に行ってまいります。
	8	80%	20%	0%	・場面やに状況に合わせ、情報共有に努めます。	88%	4%	0%	8%	・詳しく様子を教えていただけるので安心です。	・今後も明確に行い、小さなことでも情報共有を行います。
	9	0%	60%	40%	・行事予定、活動概要を発信しています。	88%	4%	0%	8%		・行事予定や活動など、参加したいと思っていただけるよう工夫してまいります。
10	80%	20%	0%	・引き続き適切に管理を行います	92%	0%	0%	8%		・引き続き適切に管理を行います。	
非常時等の対応	1	40%	60%	0%	・マニュアル等（緊急時・防犯・感染症対策）策定しております。	88%	8%	0%	4%		・マニュアルを策定しており、スタッフも閲覧可能です。
	2	100%	0%	0%	・毎年2回、建物で避難訓練（地震・火災）を行っています。	80%	0%	0%	20%		・今後も確実に実施し、前回の反省点を活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%	0%	0%	・毎年虐待防止セミナーを受講しております。	/	/	/	/		・毎年受講しており、内容についても変化させながら行っています。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	40%	60%	0%	・適切な計画の作成に努めます。	/	/	/	/		・適切な支援に努めてまいります。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	40%	40%	20%	・アセスメント時に情報をご家族にお伺いし、適切な対応に努めています。	/	/	/	/		・定期的にご家族に確認をすることで、安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%	0%	0%	・日々の振り返りで作成、管理をしています。	/	/	/	/		・事業所内で確認、再発防止を作成した後、全社に通知しております。